

## アヌーガ・フードテック2012

2012年3月27日(火)～30日(金)

ドイツ連邦共和国ケルンメッセ会場

ーファイナル・レポートー

### アヌーガ・フードテック2012、食品全分野に不可欠な技術見本市として定着

- 専門ビジター、出展者ともに増加、国際性がさらに豊かに
- 全分野にわたるイノベーション：衛生的デザイン、自動化、資源への配慮

「第6回アヌーガ・フードテック」国際食品技術専門見本市2012は、4日間の会期を盛況のうちに終了、過去最高の成果をもって食品飲料業界随一の技術見本市としてのポジションを確立しました。今回は131か国から42,000人の専門ビジターが来場、来場者総数は前回の25%増を記録しました。「参加企業にとって、アヌーガ・フードテックは完全な成功だったと言えます。国際食品産業に的を絞って、食品の安全性、サステナビリティ、資源への配慮といった未来志向のテーマを取り上げたことで、この見本市は全世界の食品産業のビジネス、技術、ノウハウのプラットフォームとしての意義を高め、業界に大いに刺激を与えたのです」。こう総括するのは、ケルンメッセ副社長のカタリーナ・クリスティーネ・ハマと、ドイツ農業協会(DLG)のラインハルト・グランケ専務理事です。アヌーガ・フードテックはこの種のメッセでは世界で唯一、食品と飲料生産の全工程をカバーするもので、あらゆる原料を対象とし、プロセス志向で、かつ分野を超えた総合的な視点を食品関連の全業種に提供しました。アヌーガ・フードテックはケルンメッセとDLGの共催で開催されました。

アヌーガ・フードテックには世界131か国から42,000人のビジターが来場、中核テーマである食品加工、包装、食品衛生などの最新情報を得る機会となりました。来場者数は前回2009年の25%増となっています。同時に海外からの参加比率も16%高まり、58%に達しました。国別では東欧、特にロシア、ウクライナ、チェコ、ポーランド、そしてトルコからの来場者増が顕著でした。アジアからの訪問も増え、特に中国、日本、タイ、インドからのビジターが増えています。

出展者はビジターの専門性の高さや国際性を高く評価し、購買決定権をもつ来場者と充実した商談ができたと話しています。ビジターの多くは、具体的なプロジェクトについて問い合わせる目的で出展者を訪れたため、今後の発注に期待が寄せられています。

来場者調査では、見本市の「クロスオーバー・コンセプト」(分野の垣根を超えたコンセプト)の効果が実証されました。アヌーガ・フードテックの展示内容を「非常に良い」「良い」と評価した来場者は、全体の83%以上に上っています。

出展者数も前回より10%アップしました。今回は41か国から1,334社が出展、多様な技術イノベーション、ソリューションを展示しました。同時に海外からの出展も5%増え、全体の50%以上を占めています。

アヌーガ・フードテック2012では、衛生的デザイン、自動化、そしてサステナビリティの3つが主要テーマでした。「衛生的デザイン」というトレンドは、赤い糸のようにメッセ全体の展示内容をつないでおり、衛生と食品の安全性というテーマの重要性をあらためて明確にしました。

先進的な自動化技術とシステムインテグレーションは、ひとつひとつの生産プロセスよりも、むしろそれが全体の生産プロセスに収斂されることの重要性を強調しました。

また、サステナビリティにおいては、多数の出展者が資源の利用効率を向上させるソリューションを提示しました。たとえば原料の利用度アップ、エネルギーや飲料水など不足しがちな資源の経済的な使い方などが紹介されました。

DLGが主催した併設プログラムは、多岐にわたるユニークな内容で業界の最新テーマを討議し、ビジターに身近な問題だけでなく、将来的な展開についても具体的なソリューションを示唆しました。

有名な「国際フードテック賞」は今回、アヌーガ・フードテックに出展された18のイノベーションプロジェクトに授与されました。このうち8点が金賞を、10点が銀賞を受賞しました。

注目を集めた特別プログラム”FutureLab”の中では、バイオプラスチック、生分解性をもつ包装、さらに新タイプの包装アイデアといったテーマが取り上げられました。これはアヌーガ・フードテックがケルンの国際デザインスクールと共同で企画したものです。デザイン科の学生たちがグループに分かれ、食品・飲料包装の革新的なアイデアや設計デザインを、その場で発表しました。

特別プログラムの「ロボティック・パック・ライン2012」では、ロボット工学が食品・飲料メーカーにどのような可能性を提供できるかを提示しました。精肉の衛生包装、食品の二次包装とパレタイズ、衛生的な液体注入などが実演されました。

次回のアヌーガ・フードテックは2015年3月24日～27日に開催されます。

アヌーガ・フードテックのトレンドなど詳しい情報は：[www.anugafoodtec.com](http://www.anugafoodtec.com)

アヌーガ・フードテックに関するお問い合わせは：

ケルンメッセ株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-13-6 恵比寿ISビル5階

Tel:03-5793-7770 Fax:03-5793-7771

E-mail: kmjpn@koelnmesse.jp URL: www.koelnmesse.jp